●おおさか農政アクションプランの改正点について

資料２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **改正案** | **現行** | **頁** |
| ３．農空間をみんなで活かそう！  （略）  **○ 農空間保全地域制度（H30.4改正）により、集落など地域単位での話し合いをすすめることにより、地域農業の目指すべき将来像やその実現方策を取りまとめた「農空間づくりプラン」を策定し、計画的な農地利用を進めていきます。** | ３．農空間をみんなで活かそう！  （略）  **（新設）** | P25 |
| １．農業でかっこよく働こう！  （略）  （４）地産地消を支える農業者の育成と生産の振興  （略）  **＜5年後の目標＞**  **JA出荷額及び大型直売所の府内産農産物の販売額の合計額の増加　2.3億円**  **（92.7 → 95.1億円　年0.5％増）** | １．農業でかっこよく働こう！  （略）  （４）地産地消を支える農業者の育成と生産の振興  （略）  **＜5年後の目標＞**  **主力野菜の供給量の増加　412ｔ（16,497→16,909t　年0.5％増）**  **※主力野菜：野菜指定産地・特定産地・こまわり産地の野菜** | P30 |
| ３．農空間をみんなで活かそう！  （２）農を活かした地域づくりの推進  （略）  **【取組内容】**  **① 農空間保全地域制度（農空間づくりプラン）の推進**  **・農地の利用を促進するため農家、地域住民等で構成する「農空間づくり協議会」の設立を促進**  **・協議会で話し合い、将来の農地利用や担い手確保、地域活性化策をまとめた「農空間づくりプラン」の策定を支援**  **・農地貸借や基盤整備、地域協働活動等、地域特性に応じたプラン実現のための取組を支援**  **② 農を活かした地域協働活動の推進**  **・地域協働や府民協働による農空間の多面的機能の保全・活用（多面的機能支払、棚田ふるさと保全基金等）**  **・府民協働活動を通じた農空間の多面的機能の理解促進**  **＜5年後の目標＞**  **農空間づくり協議会の設立　32地区**  **※農空間づくりプランに基づき保全活用される農地面積　120ha / 年** | ３．農空間をみんなで活かそう！  （２）農を活かした地域づくりの推進  （略）  **【取組内容】**  **① 農を活かした地域協働活動の推進**  **・地域住民（販売農家、自給的農家、非農家）による農空間づくりプランの検討と具体化の推進**  **・地域協働や府民協働による農空間の多面的機能の保全・活用**  **・遊休農地対策とあわせた集落機能の維持・活性化**  **・府民協働活動を通じた農空間の多面的機能の理解促進**  **・農空間保全地域制度の充実**  **＜5年後の目標＞**  **協働活動に取り組む地区数の増加　10地区（74 → 84地区）** | P34 |